掲載記事　日本経済新聞（8月5日）より

2015年（平成27年）8月5日（水曜日）

食体験のツアー イオン自社開発

伝統食材 産地巡る

シニア照準 サービス強化

イオンは個人向けの旅行商品を独自開発する。伝統食材のブランド化などで連携する全国各地の食体験を生かしたツアー商品をつくる。国内の物販事業の成長が見込みにくいなか、同社は「シニア」や「地域密着」などを重視する戦略に切り替え、サービス事業の強化を進めている。旅行でも小売業で培った生産者などとの結びつきを生かして大手旅行会社との違いを出し、シニア層への浸透を目指す。

子会社のイオンコンパス（千葉市）が企画する。同社はイオングループの企業などを対象とした出張手配などが中心業務で、個人向けツアーの大半は大手旅行会社からの受託販売だった。

イオンは「フードアルチザン（食の匠）」と銘打ち、日本各地の生産地と連携して伝統食材のブランド化と販売拡大に取り組んでいる。生産地と協議会をつくるなどして、イオンの店舗で食材を販売するだけでなく、加工品の共同開発なども進める。

すでに「安納いも」の鹿児島県種子島や、魚醤（ぎょしょう）の「いしる」を生産する石川県輪島市など全国30地域以上と協議会を設けている。新たなツアー商品はこのネットワークを生かすことで、大手旅行会社などとの違いを出す。

第1弾として8月下旬に東北から沖縄までの7コースを発売する。日帰りから2泊3日のツアーで、価格帯は2980～3万3800円の予定。出発は11月から来年1月で、石川県輪島市や沖縄県本部町などを訪れる。募集人数は計約600人。インターネットやコールセンターなどを活用して販売する。

例えば福岡県出発の熊本県八代地方への日帰りツアーは4980円。50年以上栽培されている世界最大級のかんきつ類「晩白柚（ばんぺいゆ）」の収穫や、同果物を使ったアロマクリームの製造などを体験できる。

沖縄県の2泊3日のツアーでは、ジャム作りのほか、地元農家らによる郷土料理、地域の伝統舞踊などを体験する。第1弾の参加者の評価を検証したうえで、2016年度は旅行商品数などを増やし、国内の独自ツアーだけで2500人の集客を目指す。

総務省の家計調査によると、60代の国内パック旅行費は年代別で最も多く、70代も高水準。食や伝統文化体験などに関心が高いシニア層にアピールするツアーを通じて集客を図ると同時に、スーパーなどでの伝統食材の販売との相乗効果も期待する。

イオンは専門店チェーンやインターネット通販などとの競合もあって、物販中心の従来型の総合スーパー事業は苦戦が続く。少子高齢化も進むなか、学童保育や家事代行、介護事業など新たなサービス事業に相次いで進出。今後も需要が見込めるシニアや共働き世帯に向けたサービスを増やす。

イオンは新しいサービス事業に積極的に取り組んでいる

学童保育	15年4月に東京都内などで小学生らを預かる直営の学童保育施設を開業
カルチャー教室	商業施設内に料理や語学など100～200講座を扱う教室を展開
家事代行	買収した家事代行会社が掃除や洗濯などのサービスを提供
葬儀サービス	09年から全国の葬儀社と提携し、料金を明確にした独自サービスを展開

50年以上栽培されているかんきつ類も収穫できる（熊本県八代市）

掲載記事　日本経済新聞（8月6日）より

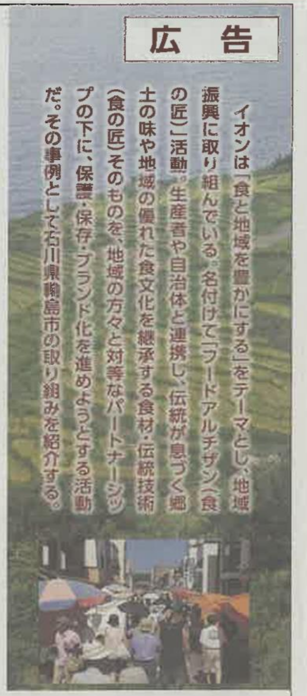
【第三種郵便物認可】　【全面広告】　日本經濟新聞　2015年（平成27年）8月7日（金曜日）

広告

AEON
木を植えています
私たちはイオンです

イオンは各地で地域貢献に取り組んでいます

地域の「食」をイオンとともに全国へ



イオンは「食と地域を豊かにする」をテーマとし、地域振興に取り組んでいる。名付けて「フードアルチザン（食の匠）」活動。生産者や自治体と連携し、伝統が息づく郷土の味や地域の優れた食文化を継承する食材・伝統技術（食の匠）そのものを、地域の方々と対等なパートナーシップの下に、保護・保存・ブランド化を進めようとする活動だ。その事例として石川県輪島市の取り組みを紹介する。

地域を豊かにする「フードアルチザン（食の匠）」活動を応援します

フードアルチザン（食の匠）
イオンは食の匠を応援します

イオンはフードアルチザン活動全国展開へ

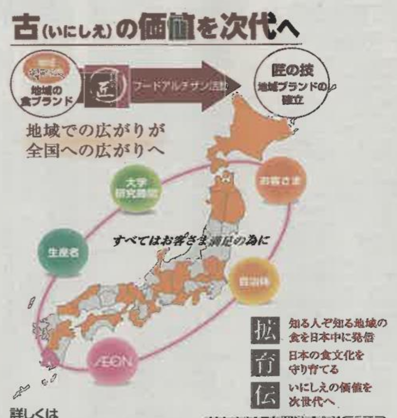
イオンが進める「フードアルチザン活動」は、全国各地の生産者、匠の方々と手を携え、対等なパートナーシップの下に希少な食文化を支える食材、伝統の技術を保護・継承。さらにそのブランド化を通じて、伝統食の魅力を全国に発信していこうという取り組みだ。

きっかけは、2001年に同社が行った「イオン21プロジェクトキャンペーン」。この中で全国の消費者から、魅力的な地方の食材や食文化をもっと知りたい、味わいたいという要望や意見が数多く寄せられた。この声をもとに同社では、各地域の食文化に詳しい消費者・生産者・自治体・大学研究機関などとクラスターを構成。魅力的な伝統食文化の発掘から保護育成、価値の伝承、情報発信、ブランド化にいたる取り組みに着手した。

以来、十数年。鹿児島県種子島の「安納（あんのう）いも」「桜島大根」から始まったフードアルチザン活動は、展開品目を年ごとに拡大。15年現在、その数は1道1府22県33品目に及んでいる。今回紹介した日本三大魚醤のいしるは、まさにこの活動が育てたフードアルチザンにふさわしい例といえる。

いにしえの価値を次世代に。同社では今後も伝統の食文化を守るこの活動を通じて地域の生産者と力を結集、市場競争力のある地域商品の開発・流通により、消費者に新しい食の価値観を提案、さらに食文化の担い手の育成、地域経済の活性化に貢献していく考えだ。

古（いにしえ）の価値を次代へ



地域の食ブランド
匠
フードアルチザン活動
匠の技 地域ブランドの確立
地域での広がりが全国への広がりへ
大学 研究機関
お客さま
生産者
自治体
AEON
すべてはお客さま満足の為に
拡 知る人ぞ知る地域の食を日本中に発信
育 日本の食文化を守り育てる
伝 いにしえの価値を次世代へ

詳しくは http://www.foodartisan.jp/ フードアルチザン 検索

世界農業遺産「白米千枚田」を通じて里山の環境保全を推進

輪島市白米町の棚田「白米千枚田」には田んぼのオーナー制度が設けられており、イオンもオーナーの一員として参画。田植え・稲刈りといったイベントを通じて環境保全や地域振興をサポートしている。

「ご当地WAON」で石川の自然保護をサポート

利用金額の一部が地域の支援活動などに活用される「ご当地WAON」カードの取り組み。「里山里海ISHIKAWAON」カードは、全国どこで利用しても、利用金額の一部が石川県の里山里海保全活動に役立てられる。

イオンと石川県輪島市による地域活性化協働プロジェクト

自然と文化に彩られた輪島の魅力を全国へ

能登半島北西に位置する輪島市は、里山里海と伝統文化に彩られた町です。この地には古くから継承されてきた「いしる」という魚醤がありますが、2013年9月、イオン様と輪島市、輪島商工会議所、地域の製造業者からなる輪島いしる研究会の協働により「伝統輪島いしる継承協議会」を設立しました。「フードアルチザン」活動としては石川県で初めての取り組みで、イオン様のウェブサイトで「いしる」を販売いただいているほか、既存の食べ方にとらわれない新たなメニューの開発・提案など、販路拡大や情報発信を通じた「いしる」のブランド化にご賛同いただいております。

輪島は伝統工芸品の「輪島塗」、観光地として人気の「輪島朝市」、世界農業遺産の「白米千枚田」をはじめ、日本遺産に認定されました「キリコ祭り」など歴史と伝統文化が息づく町であります。豊かな自然と温かな人情でおもてなしする輪島に是非お越しください。

輪島市長
梶 文秋氏

豊富な観光資源と話題性で注目が集まる輪島

石川県北部、「奥能登」と呼ばれる能登半島最北エリアの中核を成す人口約3万人の町が輪島市だ。日本を代表する漆器として評価の高い「輪島塗」、千年以上の歴史を持つ人気の「輪島朝市」を筆頭に、野生のイルカを見ることができる「七尾湾」、市街に温泉宿が建ち並ぶ「輪島温泉郷」といった豊富な観光資源を誇る輪島。2015年は、リニューアルオープンした2つの施設、輪島塗の伝統に触れられる「輪島漆会館」、能登キリコ祭りの象徴である巨大灯籠（キリコ）の迫力を間近で見られる「輪島キリコ会館」にも注目が集まるほか、世界農業遺産に登録（2011年）された棚田「白米千枚田（しろよねせんまいだ）」はその美しい景観から〝日本の原風景〟と呼ばれ、全国的に関心が高まっている。また、本年は連続テレビ小説「まれ」の舞台となったこと、北陸新幹線の開業によりアクセスが容易になったことも記憶に新しいところだ。

[illegible]

8/26（水）9:30～
申込受付開始

食の匠

ご当地。
美味しいもの発見！

イオンならではの地域の食・伝統文化や歴史に触れる！
「体験」と「学び」の旅

AEON Compass

沖縄県　アセローラ

北陸新幹線利用
能登半島と古都・金沢満喫2日間
29,800円

琉球の歴史と伝統に触れる沖縄満喫3日間
33,800円

マスターソムリエ高野豊氏による
「ワインディナー」と信州名所めぐり2日間
17,800円

秋彩深まる会津への旅路2日間
14,800円

紅葉の袋田の滝ライトアップ鑑賞と奥久慈スイーツ満喫の旅（日帰り）
4,980円

真っ赤に熟した「赤採りトマト」もぎ取り体験と紅葉の白糸の滝（日帰り）
2,980円

熊本「晩白柚」と古湯・杖立温泉満喫の旅（日帰り）
4,980円

0120-97-4848
8月26日（水）9時30分
申込受付開始

イオンコンパスコールセンター
0120-97-4848
携帯電話・公衆電話 043-388-0102
www.aeon-tabi.com

旅行企画・実施
イオンコンパス株式会社